

特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

発行：NPO法人 地域福祉を考える会
発行人：理事長 川廷 宗之
事務局：〒259-1142

ニュースレター

伊勢原市田中300番地の1-202
TEL・FAX 0463-95-6665
メール rtbyw740@ybb.ne.jp

「お手伝い」を考える

理事長 川廷 宗之

- ・・・お手伝いをする子は成績がよく、家族内の居場所が確立しやすく幸せである。
- ・・・お手伝い（家事の仕事）をする男性（高齢者）は家族関係が良く幸せである。

新しい年度の最初に、みんなが生き生きと生きるにはどうすればいいのか、考えてみました。

私の研究室では、色々な研究がおこなわれていますが、その中の一つが、子どものお手伝いに関する研究です。この研究の結果から、多くの人々に共通する法則として、小さい時から「お手伝い」をする子は、一般に知的能力が高いという事が分かりました。また、そういう子は、家族関係がよく、問題解決能力が高いという結果も出ています。

理由は、お手伝いをするると色々なことへの好奇心を持たないと適切な対応ができないため、色々なことに好奇心を持つようになり、任せられるとお手伝い中に彼らなりに色々な工夫をしたり失敗をしたりするので、一層「こうすればこうなる」という思考力が身に付くという事です。

また、家族の中で「一定の決まった仕事を任せられる」ようなお手伝い（新聞を取ってくるとか、夕食後の食器をかたづけるとか）をすると、自分がいないと家族の誰かが困ることになるので、家

族の中で自分がいなければ困るという、家族の一員としての自覚が生まれます。この自覚は、家族の一員としての居場所をしっかりと確保することにつながり、精神的に安定して成長できるようになります。



この安定した成長は、他の家族間にも良い影響を与えます。逆になりますと、様々な問題が発生しやすくなることも確認されています。学生の研究ですが、専門的な論文もかなり多く、確認調査の結果ですから間違いではない様です。

最近の研究では、中高年の男性の行動にも同様なことが言えるのではないかとという仮説を立てての研究も進みつつあります。この仮説は研究中ですが、多分、成立するでしょう。

色々な意味で、子どもたちが家族の中で適切な居場所を見いだせず苦勞している今、家族関係が薄くなる今、地域福祉の一環として、皆さんで考えてほしいテーマです。

平成 24 年度ご寄附御礼

24 年度一年間に、39 口 121,560 円のご寄附をいただきました。まことにありがとうございます。(敬称略)

斎藤はつ江	1 口	5,000 円
田中敦	6 口	18,000 円
福井義幸	1 口	3,000 円
太田富広	1 口	3,000 円
川廷宗之	4 口	12,000 円
田中敏朗	1 口	4,000 円
谷川寿世	18 口	18,000 円
匿名	19 口	58,560 円

祝 山口勝夫理事 旭日双光章受章

山口勝夫理事は「地域福祉を考える会」の発足に携わり、長年伊勢原市の地域福祉活動や障害福祉活動、市議会議員として活躍してこられました。

この度、その顕著な功績が認められ、平成 25 年度春の叙勲において、『旭日双光章』を受章されました。会員一同心よりお祝い申し上げますと共に、氏のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。



児童コミュニティクラブ 活動報告

25年度が始まっています。今年度は4児童コミュニティ189名中、55名の新1年生を迎えました。

少しコミュニティの様子にも慣れてきたところでしょうか…。保護者の皆さまはお気づきのことと思いますが、指導員はお子さんに早く名前を覚えてもらえるように、胸に名札をつけています。昨年は《ハートの型》で『心を重ね合って』という思いで作成しましたが、今年は『花ひらく』の願いを込めました。指導員34名のひとりひとりが、世界で1つの花を咲かせて児童コミュニティを子ども達の楽しい生活体験の場になるよう整えて、保護者の皆様に大切なお子さまを安心して託して頂けるような、放課後の生活の場所を児童と共に作っていけるようにしたいと思っています。年間を通じてご協力をお願いもさせていただきますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

児童コミュニティ代表 神山 幸子
副代表 安武 敬子

伊勢原第1

コミのお部屋に桜が満開です

伊勢原第2



お花見しながらおやつ

☆ 1年生歓迎会 ☆

比々多第1



比々多第2



段ボールで手作りした甲冑が、子ども達の帰りを迎えてくれています

児童コミュニティ 指導員紹介



いつも笑顔で、楽しい中にもひとつの家族としてのルールを守って生活ができればいいと思います♪

本年度は19名の元気な子ども達とスタートしました。放課後の時間を楽しく有意義に、そして子ども達が安心して過ごせるコミであるよう指導員一同気持ちを合わせて頑張っています♪

S S C W 児童コミュニティ指導員全体研修報告



1年生から4年生までのお兄さん、お姉さん、弟、妹。放課後を一緒に過ごす、大勢のきょうだいのような楽しいコミュニティを目指したいと思います。どうぞよろしくお願い致します♪

今年度は65名のスタートとなりました。4年生をはじめ、在籍していた児童が今まで積み重ねてきた自立と共存、そして思いやりを23名の1年生に伝え、指導員がどのように指導し見守って、安全でホッとするような、楽しいコミュニティにして行きたいと思っています♪



楽しめる仲間がいる児童コミュニティ
頼りになる先輩がいて
可愛い後輩がいて
優しい指導員がいて

5月13日の研修は理事長 川廷宗之氏を講師に指導員28名が参加して行いました。子どもの成長における小団体の持つ力や関係の中で育つ人間の本質（小集団援助の意味と方法）について、また子ども達の仲間意識の扱い方・子ども同士の間意識を高めるなどを学び、実際問題としての子どもの支援についてグループごとにまとめ発表しました。



指導員の研修報告より
☆どの指導員も日頃 困っている事は、ほぼ同じであると感じた。
☆普段、指導員が感じている疑問や不安を話すことで新しいアイディアを出すことができた。

東京大学 市民後見人養成講座を受講

東京大学 政策ビジョン研究センター
主催 成年後見に関する知識と技術を



身につける目的の講座に、当会から2名が平成 24 年 10 月から平成 25 年 4 月までの
13 日間受講し、東京大学より履修証明書が交付されました！

研修に参加させて頂き、ありがとうございました。

成年後見部会 原田 浩子

半年間の中で一番驚いた事は、突然先生に指名され舞台上
上がり意見を述べる事。『研修を受けようと思った動機』
『自己紹介』『後見手続き上の困った点』内容は様々ですが
皆さんわかりやすくまとめ、発表されていました。私も壇上
で1度、席で1度。とても冷や汗をかきました。

一番心に残った事は、後見をするにあたり ①本人の意思
を確認 ②行為の必要性を考える ③行為の相当性を知る
ということです。何かをしてあげたいからするのではなく、
相手が何をしたいのかをまず確認する事。とても大切
なことだと思います。

わかっているようでわかっていなかった事は『同意権』と
『代理権』についてでした。

後見に係わり大変だと思った事は、相手の現在までの軌跡
を調べる事。施設や公共機関に確認しても、書類の保管期間
が決まっており、子どもの頃の事や過去の事がわかりませ
ん。ご本人と何処まで関わるかということになるとおもいま
すが、記録がとても大切な事だと思いました。

卒業できるかととても不安でしたが、無事履修証明書を頂く
事が出来ました。より良い後見人になる為に！この研修を生
かせるように心がけていきます。

東大市民後見人養成講座履修して

成年後見部会 長谷川 七生子

昨年 10 月から東大市民後見人養成講座を受講
するために、土日祝祭日の大半を東大本郷キャン
パスに通い 4 月 7 日に修了しました。秋の黄金
時の美しい銀杏並木や、1 月 14 日の大雪で授業
が短縮され、予定の試験が中止になったこと、受
講中の突然の指名で壇上に呼び出される恐怖等
が懐かしく思い出されます。日本各地からの受講
生の情報交換も貴重なものでした。地域ごとに構
成されたグループワーク実習では、意見の相違で
長時間討論したことも、終ってみれば強い信頼の
絆が生まれていました。今後は講座で学んだ知識
と経験が、後見を必要とする方の支援に繋がるよ
う、実践に活かして参ります。



おめでとう
ございます！

長谷川さん

原田さん

***** 各部会の活動状況 (4月~5月) *****

【 成年後見受託事業 】

- * 今年度後見部会のトップニュースは 新会員 2 名、復帰 1 名！！ 部会員それぞれの知恵や経験を出し合い、よりよい活動へ繋げたいと思います。
- * 4月に 施設からケアホームに移られた被後見人様等の3名。入居1カ月を過ぎ、皆さま新しい生活に馴染んできています。個室等の静かな環境で自分のペースがつかめたご様子、自発的に洗濯物を干せるようになった方、こだわりが減った方、出勤前にきちんとお化粧をする方と、施設では見出せなかったご本人の持てる力を発揮する様子が見られるとの事。また他のグループホームから休日に遊びにきてくれる友人もできて、今後もそれぞれの生活の質を高めて頂きたいと、願っています。

☆ 成年後見活動や知的障がいをお持ちの方に関心のある方 是非事務所までご連絡下さい。

95-6665 (午前 10 時~午後 4 時 30)

定例会 4/15、5/20 於 当会事務所

【 友愛電話活動 】

月曜日の午前・午後、木曜日の午後利用者に電話しています。

4 月実施日数 (月：4 回 /木：4 回)

5 月実施日数 (月：3 回午前のみ /木：4 回)

G.W.はお休みしました。今年度は利用者の拡大、新規ボランティアの増員、現任ボランティアの養成研修会、利用者さんへ暑中見舞を出す、などの計画です。

【 児童コミュニティクラブ事業 】

5/13 指導員全体研修

【 子育てひろば“きらきら”活動 】

5/28 10:30~ 「わらべうた」を一緒に楽しむ時間をつくりました♪

“ひろば”はいつも通り、10 時~12 時で遊べます！

編集後記

子どもも大人も積極的に、家族のためにお手伝いをする気持ちを大切にしたいですね♪ (o^o)

秋山

